

平成29年度第2回みよし市男女共同参画審議会 次第

日時 平成29年10月4日(水)

午前11時から

場所 市役所 3階 301会議室

1 あいさつ

2 議題

アンケート調査の実施及びアンケート(案)について

3 その他

次期みよし市男女共同参画プランの策定に伴うアンケート調査概要

1 調査目的

男女共同参画に対する市民意識及びニーズを把握し、次期プランの策定にあたっての基礎資料とする。

2 調査の方法

(1) 調査対象者

市内在住の16歳以上の方から男女それぞれ500人（男女計1,000人）を無作為で抽出

(2) 調査方法

郵送による調査票の配布、回収

(3) 調査期間

平成29年11月～12月頃

(4) その他

アンケート回収後、アンケート結果を集計し、第3回みよし市男女共同参画審議会
で報告します。

3 今後のスケジュール

年月日	審議会	アンケート
H29.10.4	第2回審議会開催	質問内容の検討
H29.10.4～		質問内容の修正、発送準備
H29.11～		アンケート調査票発送
H29.12		回答期限
H30.1～2		調査結果の集計、分析
H30.3	第3回審議会開催	調査結果の報告

男女共同参画社会に関するアンケート調査

～男女共同参画社会の形成に向けて、あなたのお考えをお聞かせください～

平成29年11月 日

【ご協力をお願い】

平素は、市行政に対し、ご理解ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

みよし市では現在、「みよし男女共同参画プラン『パートナー2014-2018』」に基づき、男女共同参画社会の更なる推進に向けて各施策を実施しているところです。

平成26年度に策定されたこのプランの推進期間は5年間となっており、来年度が最終年度となります。そこで、皆様のご意見を取り入れながら、プランの内容について検証、見直しを行います。

つきましては、新たな5年間に向けての男女共同参画施策の指針の策定のため、アンケート調査にご協力いただきますようお願いいたします。

なお、本調査は市内在住の16歳以上の方から男女それぞれ500人を無作為に選ばせていただいております。また、お答えいただいた内容は、統計の目的のみで利用し、他の目的には利用しません。

皆さまのご協力をお願いいたします。

【アンケート記入上のお願い・注意】

- ◆アンケートの回答は、宛名の本人（依頼された方）が記入してください。
なお、本人による回答が難しい場合は、ご家族のうち16歳以上の方のご意見をご記入ください。
- ◆氏名を記入する必要はありません。
- ◆回答は、アンケート用紙の当てはまる番号を○で囲んでください。（回答用紙はありません。）なお、設問により回答の数が1つの場合と複数の場合がありますのでご注意ください。
- ◆その他に当てはまる場合は、（ ）の部分に回答を具体的に記入してください。

【ご返送について】

- ◆ご回答いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れ、 月 日 （ ）までに郵便ポストへ投函してください。（切手は不要です。）
- ◆調査票及び返信用封筒には、お名前を記入する必要はありません。（返信用封筒のバーコードは、郵送料を支払うためのもので、個人を特定するものではありません。）

【お問い合わせ先】

みよし市市民協働部協働推進課

電 話：32-8025（直通）

e-mail：kyodo@city.aichi-miyoshi.lg.jp



A. あなたの年齢・ご家族などについておたずねします。

問1 あなたの性別はどちらですか。あてはまる番号に○を付けてください。

1. 男性 2. 女性

問2 あなたの年齢(平成29年1月1日現在の満年齢)は次のうちどれですか。
あてはまる番号に○を付けてください。

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代以上

問3 あなたは結婚していますか。あてはまる番号に○を付けてください。

1. 未婚 (⇒問5へ) 2. 既婚 (⇒問4へ)

問4 <<既婚(現在配偶者あり)の方にお聞きします。>>
あなたは夫婦共働きですか。あてはまる番号に○を付けてください。

1. 夫婦とも正社員
2. 自分は正社員、配偶者はパートタイム(アルバイトまたは内職)
3. 自分はパートタイム、配偶者は正社員
4. 夫婦ともパートタイム
5. 自分は専業主婦(夫)または無職、配偶者は正社員またはパートタイム
6. 自分は正社員またはパートタイム、配偶者は専業主婦(夫)または無職
7. 夫婦とも無職

問5 あなたの職業は何ですか。あてはまる番号に○を付けてください。

1. 正社員(常勤している会社員、公務員等)
2. 契約社員、派遣社員
3. パートタイム、アルバイト
4. 内職
5. 自営業主(商業、農業、製造業、サービス業など)
6. 自営業の家族従業者(商業、農業、製造業、サービス業など)
7. 専業主婦(夫)
8. 無職
9. 学生
10. その他()



E. 配偶者や恋人からの暴力（DV）について

問20 あなたは、DV(ドメスティック・バイオレンス)に関する次のことを知っていましたか。
知っていたことすべてに○を付けてください

1. 配偶者や恋人等親密な関係の人から受ける暴力を、DV(ドメスティック・バイオレンス)と呼ぶこと
2. DVには、なぐる、ける等身体的暴力だけでなく、精神的・性的暴力も含まれること
3. DV 被害者を支援するために、法律(「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」)が制定されていること
4. 公的機関において、相談や被害者の一時保護を行っていること
5. DVを受けている人を発見した時は、公的機関等の相談窓口または警察に通報するよう努めなければならないこと
6. まったく知らない

*配偶者や恋人からの暴力を「DV(ドメスティックバイオレンス)」と言います。DVは犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害で、被害者の多くが女性です。DVには、いろいろな暴力があります。

身体的暴力	殴る 蹴る 刃物などを体に突きつける 髪をひっぱる 等
心理(精神)的暴力	大声で怒鳴る 無視する 脅かす 大切なものを壊す 等
経済的暴力	生活費を渡さない 女性が働き収入を得ることを妨げる 借金を重ねる 等
性的暴力	性行為を強要する ポルノ雑誌などを見せる 避妊に協力しない 等
社会的隔離	外出や友人との付き合いを制限する 電話やメールを細かくチェックする 等

問21 あなたは、配偶者・パートナー・恋人との間において、DVを受けた経験がありますか。
あてはまる番号に○を付けてください。

1. 何度もある
2. 1~2回ある
3. まったくない

問22 あなたは、配偶者・パートナー・恋人との間において、DVにあてはまる行為をした経験がありますか。あてはまる番号に○を付けてください。

1. 何度もある
2. 1~2回ある
3. まったくない

問23 <問21、問22で「何度もある」「1~2回ある」と答えた方におたずねします>
あなたはDVを経験した時、誰かに打ち明けたり相談したりしましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 相談しようとは思わなかった
2. 相談したかったが、相談できなかった
3. 公的な相談機関に相談した
4. 民間の相談機関に相談した
5. 弁護士、医師、カウンセラー等に相談した
6. 家族、友人、学校の先生等に相談した
7. その他 ()

問27 あなたは市民として、「男女共同参画社会」の形成を推進するために何をすべきだと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 各種セミナーや講座に参加するなど、自己啓発に努める
2. 習慣、しきたりなどを見直す
3. 家庭において、男女平等を基本とする子育てを行う
4. 家事や育児に積極的にかかわる
5. 高齢者や病人の介護に積極的に関わる
6. 仕事をするに対する意識を高める
7. 仕事と家庭や地域での活動を両立するために努力する
8. ボランティア活動など、地域活動に積極的に参加する
9. 市政に対する関心を深め、参加意識を持つ
10. その他（



)

6. ご意見・ご要望(自由記述)

問28 その他ご意見、ご要望がありましたら自由にご記入ください。

以上で質問は終わりです。

ご協力ありがとうございました。

記入漏れがないかを確認の上、アンケート用紙を同封の返信用封筒に入れて、 月 日()までにお近くの郵便ポストに投函してください。

よろしく願いいたします！

